

やちき通信

267号

によつきい
によつきい

8月20日現在
子ども会員：92人
正会員：38人
賛助会員：231人
27団体



Summer
キャンプ



トップページ.....	01
しりたがり.....	02
おとな塾.....	03
特集〜キャンプ〜.....	04〜05
鑑賞部.....	06
ティーンズ+.....	07
DIVE IN.....	08

やまもと かずこの 知りたがりやトーク

夏休みも終盤、まだまだ暑い日が続いていますがみなさんいかがお過ごしですか？YYY では秋に向けてさまざまな企画を進めているところです。つい先日、夏の最終企画、お泊りキャンプも無事終了。私も参加してきましたよ。

少しばかりお天気が心配された今年のキャンプ、ぜんぜん大丈夫でした。1 日目はやや雲が多かったものの、涼しい上に、まずまずの星空。参加した親子連れは思い思いに自然を満喫していた模様。しかしながら、YYY のコアメンバーの殆どは、OVER60。マジできつかったわ！笑

自然体験活動の醍醐味は、日常とは違う時間の流れを感じられること。いつもだと仕事から帰って、バタバタしながら夕飯の支度をして、それから食事するという人、多いでしょ？YYY のキャンプでは、明るいうちから、みんなで調理に取り掛かり、明るいうちに夕飯を済ませます。なぜなら、暗くなると、いろんなものが見えづらくなるのと、夕飯後に、レクを楽しみたいからです。（もちろん、キャンプ場の炊事棟にも電灯はありますよ！）で、そのレクとは？！キャンプ場で暗くなってからやることと言えば、大抵の場合、肝試しか、キャンプファイヤーです。YYY でも 2 泊 3 日のキャンプをしていた頃は、その両方をやっていましたが、1 泊 2 日になってからは、1 番人気のキャンプファイヤーの方をやるようにしています。（キャンプの詳細については、1・4・5 ページをご覧ください。）

ファイヤー終了後、その火が尽きるまで、見届けるのはマナー。火の番をしながら、当初からのキャ



ンプメンバーと昔のキャンプを懐かしむのも非日常のお愉しみ。数日前、他所のイベントで、十数年前にキャンプに来ていた子に会ったこと、その子が中学の体育の先生になっていることを伝えたところ、メンバーの 1 人が「僕もこの前会いましたよ。一緒にサッカーの試合しましたよ。」って言うから、「え〜、そうなんじゃ、世間狭っ！」って、みんなで驚く場面も。他にも「あの子のこと覚えてる？」「うん、わかるよ」「〇〇と同級生じゃん」「先月、結婚したらしいよ！」とか「ファイヤーの途中でお腹が痛くなって、ずっと寝とった子もおったよね」「その代が今年みんな 27 歳じゃろ！」などなど。次々に飛び出してくる昔話。高学年キャンプのピーク時に参加していた子どもたちが、今ではみんなアラサー・アラフォー世代。いろんな事情を抱えながらも、それぞれ上手に歳を重ねているようで、嬉しいかぎり。YYY を続けてきて、ホントに良かった！日常の喧騒を離れ、自然の中に身を置く。子どもたちも、いつものゲーム機をちょいと横に置いて、虫を追っかけたり、年上のお兄ちゃんお姉ちゃんに遊んでもらったり…。それこそが、子どもの権利条約 31 条に謳われていることではないかと。30 年余り子どもに関わってきて明言できるのは、豊かな子ども時代を保障するには、異年齢の集団が必要だ！ってこと。

Next おとな塾

結ネットって何？

デジタルツール「結ネット」の導入

講師：中田幹雄さん(北迫町自治会)

【日 時】9 月 18 日(木) 19:30~

【場 所】生涯学習センター507

【参加費】1200 円

※事前にお申込みください。

Next おとな塾

里親 里子を体験して

里親の想い里子の気持ち

講師：櫻井ふみ代さん(いつボラ代表)

【日 時】10 月 8 日(水) 19:30~

【場 所】生涯学習センター507

【参加費】1200 円

※事前にお申込みください。

フルーツに魅せられて

—ジャムおじさんはサムライなのだ!—

今回のおとな塾は宇都宮勝博さんを講師にお招きして、以前勤めていらっしやったアヲハタでしてきたことや、進化し続けているマーマレード(とそのファン)のあれやこれや…を語って頂きました。面白いところが多すぎてまとめるのが難しいですが、とびぬけて印象に残ったお話が2つ!

まずはアヲハタの「正直を以って宗とすること」という社訓。初めてこれを見たときは、「目指せ高品質!」とかじゃなくて「正直」…なぜ?と思いました。昔は「缶詰は中身が見えないから」と中身が入ってなかったり石ころが詰まっていたりと不良品も出回っていたらしく。アヲハタは、中身が見えないからこそ、製造する人は正直者でなくては!という信念で経営しているそうです。すごいカッコイイじゃないですか。この経営理念は



多分一生忘れないと思います。

お次はマーマレード世界大会について。この大会はイギリスのダルメイン発祥で、日本でも7回目の開催を迎えたそう。全国から腕をふるったマーマレードが送られるそうですが、年々盛り上がっているみたいです。そしてこの大会、審査が結構ハードでビックリしました。宇都宮さんは第1回から審査員を務めていらっしやるそう。応募作品の写真も拝見しましたが、同じマーマレードなのに全部違って、見ているだけで面白かったです。

これまで、マーマレードを自ら手にとるということはありませんでしたが今回をきっかけに色々試してみたいと思います。ちなみに今年は11月8, 9日に八幡浜でフェスティバルが催されるそう。各地のマーマレードを実際に手に取ることができるので、足を運んでみてはどうでしょうか。

講師：宇都宮勝博さん
(八幡浜市マーマレード普及推進専門官)

8月7日(木)YYY事務所 参加者7名

おかえりなさい磯田先生

近代化がもたらしたもの

～日本と中国の若者の事例エトセトラ～

中国から一時帰国した延辺大学教授の磯田朋子さんを急遽お招きし、プチおとな塾を開きました～!「近代化」をテーマに幅広くお話していただきました。

近頃の日本といえば、独身を貫く人が増えてきましたよね。特に若い人。しかしこれ、日本だけでなく中国も同じように結婚しない若者が増えてきているそうです。この原因には皆さんご存知、一人っ子政策があげられます。一人っ子で周囲の人から一心に愛を注いでもらった結果、親離れしたくない若

者が増えているそう。国の危機じゃん～とは思いましたが、正直若者側の気持ちもわかるのでなかなか複雑な気持ちでした。

その他、よその子どもにあいさつをすると警察を呼ばれる～だったり最近の若い人は倒れてる人を助けられないなどなど、衝撃的な話が次々と。近代化で便利にはなりましたが、人と人とのつながりが薄くなっていくという問題も出てきているんだなとつよく感じました。

(文：110番 高2/フォト：わかめ 高2)

キャリアスタートウィークのわが子を観察～

不登校ウン年目、自称引きこもり長男、緊張しなくてすむ所をと小学校を体験先に選択。

1日目は帰宅後ご飯とトイレと風呂以外ずーっと寝てたってくらいクタクタだった。3日目には疲れたとは言いがいい顔になってた。曰く「先生たちが授業や学校生活のためにあんなに準備してるってのを知れてよかった。スゴイことだったんだ

なって」。夏休みの宿題が終わっていない小学生のためのお助け教室で勉強を教えたら「教え方が上手」と言われて嬉しかったと。事後学習で「向いていると思う職業」のひとつに「学校の先生」を挙げていて、オッと思った。中学の授業に向かう姿勢にも影響あったようで、可愛げあるなあとニヤリ。わずか3日と舐めたもんじじゃないな。(まゆまゆ)



話し合いを始めた5月、おとな実行委員長をすることになり不安いっぱい。なんとかテーマを決め、下見に行ったり、ダンスの練習をしたり、準備を進めました。買い物リストを作るのも初めて。今回、80人分。こんな人数の材料は今まで考えたこともなく難しかったです。

「によっき」がうまくいくかも心配でしたが、「はじめの会」で司会の阿部さんがすらすら説明。任せて良かったと思いました。おやつフルポンもバッチリ噴水！その後、夕飯作り。これまで時間なんか気にしたことなかった私ですが、今回はタイムキーパー。作業が進んでいるかあちこち見て回りました。小さな子ども野菜の皮を一生懸命むいたり切ったり。お父さん達が見守る中、マメができるほど薪を割り続けていた小学生たち。勢いよく火がついた後にもかまどの前から離れないのを見て娘と一緒にだ〜と、しばらく眺めてしまいました。

そしていよいよナンの生地作り。楽しそうにこねて練って伸ばしていました。親子で「ナンが作れた

〜によっきいしたね」とタワーを作りに行っているのを見て、よかったと思いました。

夕飯の片付けが終わる頃に

ヘイヘイ♪ヨウヨ〜ウ!



は、によっきタワーは大人の背よりも高くなりました。記念撮影後、ファイヤー場まで「わっしょい！によっきい！」と運ぶ時、みんなメッチャいい顔でした！

高校生が進行したファイヤーは大人も子どもも踊りまくりました。日帰りの人を見送った後はテントで寝ます！子どもテントでは恋バナをしてちょっぴり夜更かししたとか(笑)。

朝ごはんは鉄板が大活躍。いろんなものを焼き、豪華ビュッフェ！

普段体験できないことがいっぱい。YYYのキャンプは、たくさんの人の協力できているんだな、それが大事なんだと、今回感じました。子どもたちの生き生きとした顔、たくさんの笑顔が見れて良かった、楽しい夏休みの思い出になって良かったなと思いました。(しろちゃん)





8月23(土)24(日)野呂山キャンプ場 参加者 80 名



中学生になり忙しいけど、子ども実行委員長になりました。部活もキャンプもどちらも手放したくなかったの、部活が終わってから会議へ行くことに。子ども会議で、によっきい見える化やメニューなど話をしました。「によっきい」は下から上へ育つイメージだったので、タワーを作ることに決めました。

キャンプ当日の朝も部活があり、実行委員長なのに遅れることになる、ともやもやしていました。部活が終わると風のように帰ってすぐ野呂山へ行きました。始まりの会に間に合って、ほっとしました。

担当のかまどで火を付ける準備をしていると、男の子がやりたいとやって来ました。やり方を教える

と、その子がつけた火はリレーのように燃え広がっていききました。他の子たちも一生懸命まき割りをしていて、によっきいしてるなと思いました。

ご飯が炊けカレーもでき、ナン、野菜を焼いて完成！みんなのおいしそうな顔を見て、いろいろ話し合いをしたり、参加者の子達と一生懸命かまどの番をしてよかったなと思いました。

(さつき)



キャンプファイヤーのエールマスター・司会進行をしました！去年から2回目の参加なのに、みんなが楽しみにしている重要なイベントを、中心となって企画しました。実行委員の力を借りながらダンスや遊びを考えました。私が提案した「昆虫太極拳」を一緒になって踊ることができてとても嬉しかったです！みんな「難しい！」とか「無理～」とか言っていたけれどアンケートに「楽しかった！」と書いてくれていて「やってよかった！」と心から思いました。

来年のお泊まりキャンプもっと盛り上げてみんなと一緒に楽しみたいと思います！

(高2 咲百合)



今回のテーマは「によっきい」。子どもの成長するイメージを「によきっ」と表現して、それを見える化したいとなったけれど、さて、どうしたものか。これが1番の課題となった。表にする？水風船にする？いろんなアイデアが出ては消え、最終的に「によきタワー」に決まった。

挑戦したり、頑張ったり楽しんだり。。少しでも成長できたら作る「によき玉」、思っていたより玉が小さくて、相当によきしない大きなタワーにならないかも！と内心ドキドキしていたが、披露前に確認しに行くと、スゴイ数のによき玉で大きなタワーになっていた。その数約1000個！！みんな

なこの半日でによきによき成長したんだなあ嬉しく思った。

私や息子もチラシやしおりの作製、噴水フルポンをどうやって高く噴出させるかの自由研究ナドナド。このキャンプを通して沢山によきすることができ、「によっきいによきいな Summer キャンプ」になった。

これからも楽しみながらによきによき成長していけたらと思う。

(あべ)





9/28 は アライタケヒト 新井武人アコーディオンライブ STEP

YYY の前身おや子劇場時代から交流のある新井武人さん。
今更けど、新井さんを深堀！現在・過去・未来を聞いてみました！！



①こども時代、何をやりたいと考えていた？

中学生から 20 歳くらいまで福岡の子ども劇場に所属していました。歌うことやギターを弾くことを純粋に楽しんでいただけ、将来ミュージシャンになろうとまでは考えていませんでした。

高校卒業後は大学へ進学する気も起きなかったし、何でもいからまず働いてひとり暮らし、自分の力で生活してみたい！と思ってました。

②人生を決定づけるような出来事、出会いは？

これは何といってもアコーディオンとの出会い。20 歳のころ、ライブステージがあるレストランのようなお店で働きながら、合間にピアノやギターを弾いていました。常連さんから「アコーディオンの演奏を聴きたいけど、近頃はどこに行っても誰もやってない。ピアノが弾けるならやってほしい！」とリクエストされ、軽い気持ちで弾いてみたら、他のお客さんもみんなすごく喜んでくれたのがとても嬉しかったです。それからアコーディオンの魅力にハマリ、たくさん練習もしてあちこちに呼んでいただくようになりました。いつしか職業として成立するようになり…今に至ります。

③コロナ禍はどうしてた？

新たにライブ配信にチャレンジしてみました。最初の 1 年間で 30 本近く配信。

音楽以外のことにも目を向けてみるいいきっかけにもなりました。そのひとつが、実家に眠っていたバイクの復活！その縁で 20 年ぶりにアルバイトをすることに。とても新鮮で音楽に対してまた客観的に向き合うことができました。

④そして今、これからは？

アコーディオンを始めて来年で 25 年。20 周年だった 2020 年はコロナ禍初年度で本当に大変でした。その分も込めて 25 周年の節目は作品リリースやライブなど、しっかり取り組む構想です。

さらに若い世代ともつながりが豊かになっていくことを願っています！

そしてなんと、今年の春から息子が呉に就職し、呉とのご縁がますます深まっていくことになりました！

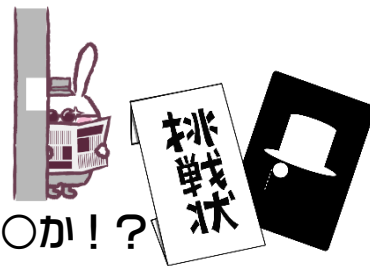
音楽活動をはじめて、もうすぐ 25 周年。そんな新井武人さんのライブは毎回心弾み、STEP 踏みたくなる。9 月 28 日は、みんなで一緒に盛り上がりましょう！



快人百面相から挑戦予告！

11/12 呉新日本造機ホールに参上！

正体は??あのザ・□—□△—△—の○○○○か！？



この予告状を手にしたした YYY は百面相特命取材班を立ち上げた。快人？笑い？様々な顔を持つ？といえば、あのザ・ニューズペーパーの福本ヒデ氏か？！とさっそく追跡取材開始。

ある時は、アベ・ノダ・ハトヤマ・アソウ・イシバといった歴代首相の顔。アベ・イシバ両ご本人からはお墨付き。本人より本人らしく吐き出す本音が笑いを巻き起こし、社会を斬る！？

またある時は、アートエバンジェリストの顔！美術検定 1 級をもち、自らも名画のパロディ画を描く福本ヒデ氏。著書には『永田町絵画館』。基になった

作品紹介、福本ヒデ氏の描いた爆笑作品の数々を解説付きで観ることができる超お得本を出版！アート鑑賞の楽しさも伝える笑いの伝道者！

またある時は、資格の百貨店？！「資格を取るとは、新しいことに挑戦する喜び、自分を成長する時間」と語り、日々進化、新しい顔を観せてくれる福本ヒデ氏！彼こそ快人百面相に違いない。

(YYY 特命取材班 福田)



YYY 特命取材班の追跡はまだまだ続く…。

ティーンズplus はたらく！学問する！ 音楽も！スポーツも！ とことんやり尽くしたい！

大学1年生になったさくたろうです！4月から神戸外大で英語を主に勉強しています。やっと前期の授業が終わり、今は夏休みをエンジョイしています！今日は僕の大学生活を紹介します。



まずはバイト先の紹介です！僕は今、淡路島にあるニジゲンノモリというアニメパークでバイトしています。そこには、日本が世界に誇るアニメであるNARUTOや鬼滅の刃などを題材にしたアトラクションがあり、国内外から多くのお客さんが訪れます。僕はその中のゴジラコーナーで仕事をしています。そこには、実物大のシン・ゴジラが展示されており、その中をジップラインで滑空することができます。そのジップラインでお客さんを飛ばしたり、受け止めたりする仕事を主にしています。お客さんの命を預かる仕事なので、何よりも安全を優先することを心がけています。最近は仕事にも慣れてきて、心に余裕を持って接客できるようになってきました！屋外の立ち仕事なので体力的にかなり消耗しますが、お客さんに笑顔で帰ってもらえると疲れも吹き飛びます！おまけにこのバイトで鍛えられたおかげで灼熱の夏フェスも平気でした！笑

バイトが終わると、僕は大学へ向かい授業を受けます。なぜバイトの後に大学に行くのかというと、僕は第二部英米学科という夜間の学科に所属しており、授業が夕方から始まるからです。授業は午後4時もしくは6時から始まり、9時に終わります。入学当初は「大学内で孤立しないか」「夜間で生活リ

ズムが狂わないか」と不安でしたが、どちらも杞憂でした。サークルや授業で、昼間の学生や先輩たちとも仲良くなることができたし、授業が終わると疲れてすぐ寝ているので、生活習慣もかえって高校時代より良くなっている気がします。授業では、専攻の英語の他に、兼修言語としてスペイン語にも取り組んでいます。さらに、アメリカ・イギリスの文学や社会についても学んでいます。どれも大変な内容でしたが、前期はなんとか単位をもち取ることができました。笑

僕の学科は、夜間であるにもかかわらず、4年間で教員免許の取得と海外留学のどちらもできるので、僕はその両方を実現することを目標にしています。英語がペラペラになって、母校に教育実習生として帰って来られるように頑張ります！

最後にサークルです。高校時代から続けている軽音と、大学から始めたフットサルサークルの2つに所属しています。軽音サークルは高校の軽音部と異なり、ライブごと、カバーするバンドごとにメンバーが変わる仕組みになっています。そのため色々なメンバーと一緒に演奏できてとても楽しいです！フットサルは、友達づくりのために軽いノリで始めたつもりでしたが、気づけば本気で上手くなりたいと思ってしまい、ランニングや筋トレも始めました。スポーツになるとつい張り切りすぎてしまうので怪我をしないように気をつけます。笑

夏休みは呉に帰ってきてリラックスすることができました！後期からは授業も少なくなってくくりできると思うので、どんどん新しいことも始めていきたいと思います！（さくたろう）



8月31日(日) GANG BOX 参加者80名

~呉高校生 LIVE2025~

DIVE IN



高校生による



高校生のための



高校生 LIVE!!



■発行日:2025年8月25日(毎月1回発行) ■発行責任者:米本美千恵

■発行元:特定非営利活動法人 呉こどもNPOセンターYYY 〒737-0051 呉市中央3丁目 11-12PANビル3F

■連絡:0823-24-5646 ■WEB:<http://kure-yyy.org>